

恐竜のかわいいイラストを描いた駒を使

って将棋を楽しむ「恐

竜将棋」が、紙加工メーカ

の中山商事(福井市)から発売された。

同社に勤務する元女流アマ名人、石内奈々絵

さん(つ)が企画。将棋以外にもさまざまな

活用方法を提案し、知育教材として「恐竜王国福井」をPRしてい

く。

石内さんは福井市出身で、立命館大在学中

の二〇〇二年から〇五年まで学生女流名人戦

で四連覇。〇三年には第二十五期女流アマ名人戦で優勝した実績を持つ。

「恐竜のかわいいイラストを描いた駒を使

って将棋を楽しむ「恐竜将棋」が、紙加工メーカ

# 知育に一手 恐竜将棋

福井のメーカー商品化

元女流アマ名人考案



は、「将棋で集中力と頭をイラスト化し、四た格にしてある。思考力が鍛えられた」

十個の駒には、王将に「小さな子」でも楽という自身の体験か

「テイルノサウルス、飛しめるように、駒を植てほしい」と話してい

ら。五歳の娘を育てる車に「テイルノドン、角み上げてタワーを作

母親の視点も加えて、にはトリケラトプスをたり、駒を合わせた

商品化にこまめな。増くなどした。駒が敵する遊び方も提案し

駒は縦横三・三、陣に入って「成り」とた。恐竜たちで敵のテ

厚さ一・二センチの紙製。なつた話のために、黒「テイルノサウルスを捕

子どもたちに人気の恐 両は恐竜が歯をくわえ まえる「恐竜詰め将

棋」なども紹介してい

石内さんは「友達や家族と遊ぶ中で、脳力を育て、各分野で活躍できる大人にな



福井県産の恐竜化石をモチーフにした「恐竜詰め将棋」の考案者、元女流アマ名人の石内奈々絵さん(福井市)で撮影。

## 取材後記

福井県は「恐竜化石発掘数日本一」で「子どもの学力体力日本一」。そんな福井ならではの知育教材を将棋の元女流アマ名人が考案したと聞き、興味があった。将棋は素人で不安もあったが、手にしてみると、将棋を知らない小さな子でも十分に楽しめそうだと感じた。コロンと丸い駒の手触りも心地よい。「福井で化石が見つかった恐竜だけで、ご当地バージョンもつくりたい」と石内さん。夢はさらに広がる。(北原賢)

7月1日付 福井総合版から